

目でみてわかる擁壁の安定実験

家や道路で使われている擁壁の安定について説明します

プレゼンター

(株) 藤井基礎設計事務所 藤井 俊逸 (ふじい しゅんいつ)

実験内容

(実験手順)

1. 土を、ボルトナットのナットでモデル化する。
2. 擁壁を、木の板でモデル化する。
3. 重力を特殊な方法で与える。
4. このとき、擁壁と土の動きがどのようなものかを見て、擁壁の安定について考えてみます。

(現象)

1. やせっぽち擁壁(まもる君1号)は倒れてしまうが、太っちょ擁壁(まもる君2号)は倒れない。
2. 重力があると、土が擁壁を押し力(土圧)が発生することを、目で見て理解してもらう。
3. その力に対して、擁壁が安定するかどうかを計算して判断していること(設計)を理解してもらう。

